

# 社会学（社会学）

1 年次 前学期	授業科目責任者：服部 慶亘（兼任講師：1 年次学年教育主任）
----------	--------------------------------

学習の目標 (GIO)	日本の社会は、諸外国と比べて異質性に満ちている。日本で医療活動を志すのであれば、日本社会や日本人について知る必要もあると思われる。本講義は、社会学的な方法論を理解しつつ、「日本（人）とは何か?」「人間とは何か?」という問いについて客観的な考察が出来るよう配慮して展開される。
授業担当者	服部 慶亘
教科書	『補強版ストレス・スパイラル 悩める時代の社会学』 服部慶亘 人間の科学社
参考図書	『人間生活の理論と構造』 夏川康男（ほか） 学文社
実習器材	なし。ただし、自宅か大学でインターネットにアクセスできる環境があると効果的（パソコンや携帯電話などでよい）
評価方法 (EV)	最終試験（70%）と平常点（受講態度20%や小レポート10%）により、総合的な評価をする。なお、全講義回数のうち3分の2以上の出席実績が無い者は基本的に終講試験の受験資格が与えられない（公欠や病欠については考慮対象とするので、申し出ること）。
学生への メッセージ オフィスアワー	截拳道の創始者とされる李小龍は、「Don't think. Feel!」（考えるな。感じるのだ!）という名言を残している。この講義も、その感覚で参加してほしい。 なお、学生との連絡にはEメール（hattori.yoshinobu@nihon-u.ac.jp）およびホームページ（http://nihon-u.bewith.ac）を使用する（担当者の出講日は、前学期の木曜1時限目のみ）。

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
4月12日(木) 2時間	シラバス授業(ガイダンス)	【準備学習】 テキストを入手の上、「プロローグ」に目を通しておく。 【講義内容】 講義の方針、展開方法、基礎概念、目標などを確認する。	服部慶亘
4月19日(木) 2時間	「違い」を理解する視点	【準備学習】 前回の講義内容を確認しておく。 【講義内容】 某生活情報番組で「データねつ造」が発覚したが、実際に情報はいくらかでも操作できる。そこで、社会現象をとらえる方法(留意点)をいくつか紹介する。	同上
4月26日(木) 2時間	社会(学)とは何か?	【準備学習】 これまでの講義内容をふまえて、「日常生活」を解説できるようにする。 【講義内容】 「社会学」という学問の基本的思考方法、研究対象などを確認する。	同上
5月10日(木) 2時間	「社会的動物」としての人間 (1)	【準備学習】 4月中の講義内容を、テキストやノート、プリントを読んで再確認しておく。 【講義内容】 人間は他の動物とは“かなり”異なる存在であり、そして社会なしには決して生きられない存在である。そのような「人間と社会の関わり」の重要性について述べる。 (前編)	同上
5月17日(木) 2時間	「社会的動物」としての人間 (2)	【準備学習】 これまでの講義内容を、テキストやノート、プリントを読んで再確認しておく。 【講義内容】 人間は他の動物とは“かなり”異なる存在であり、そして社会なしには決して生きられない存在である。そのような「人間と社会の関わり」の重要性について述べる。 (後編)	同上
5月24日(木) 2時間	日本(人)的「愛」	【準備学習】 4月26日の講義内容を、テキストやノートで復習しておく。 【講義内容】 本来的な日本(人)の「愛」は、諸外国(特に西洋)の「愛」とはかなり異なる性質を持っている。このことから生じていた日本社会の特徴について考えてゆく。	同上
5月31日(木) 2時間	日本(人)的「和合」	【準備学習】 4月26日の講義内容を、テキストやノートで復習しておく。 【講義内容】 本来的な日本(人)の「和合」は、諸外国(特に西洋)の「和合」とはかなり異なる性質を持っている。このことから生じていた日本社会の特徴について考えてゆく。	同上

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
6月7日(木) 2時間	日本(人)的「共感性」	【準備学習】 4月26日の講義内容を、テキストやノートで復習しておく。 【講義内容】 本来的な日本(人)の「共感性」は、諸外国(特に西洋)の「共感性」とはかなり異なる性質を持っている。このことから生じていた日本社会の特徴について考えてゆく。	同上
6月14日(木) 2時間	日本(人)的「私(わたくし)」	【準備学習】 これまでの講義内容を、テキストやノート、プリントを読んで再確認しておく。 【講義内容】 多くの外国人が、「日本人は何を考えているのかよくわからない」という意識を持っている。その根元的な部分である「私(わたくし)」とは何かを考えることで、日本社会の成因を理解する。	同上
6月21日(木) 2時間	人間関係の諸相と構造(1)	【準備学習】 4月26日～5月17日の講義内容をテキストやノート、プリントを読んで再確認しておく。 【講義内容】 我々は、自分が人間であることを何ら疑問も感じずに受け入れていることが多い。では、「人間」とは一体どのような存在をいうのか？ あなたは本当に「人間」として認められているのか？ それらの点について考える機会を見つけてみたい。(前編)	同上
6月28日(木) 2時間	人間関係の諸相と構造(2)	【準備学習】 前回の講義内容を、テキストやノートで復習しておく。 【講義内容】 我々は、自分が人間であることを何ら疑問も感じずに受け入れていることが多い。では、「人間」とは一体どのような存在をいうのか？ あなたは本当に「人間」として認められているのか？ それらの点について考える機会を見つけてみたい。(中編)	同上
7月5日(木) 2時間	人間関係の諸相と構造(3)	【準備学習】 前回と前々回の講義内容を、テキストやノートで復習しておく。 【講義内容】 我々は、自分が人間であることを何ら疑問も感じずに受け入れていることが多い。では、「人間」とは一体どのような存在をいうのか？ あなたは本当に「人間」として認められているのか？ それらの点について考える機会を見つけてみたい。(後編)	同上
7月12日(木) 2時間	人間関係の諸相と構造(4)	【準備学習】 これまでの講義内容を復習しておくのと同時に、自分が歯科医師として何をを目指すのかを整理しておく。 【講義内容】 よく「医者はいライ」などと言われるが、この世に病気というものが存在しないとしても「医師」という職業は成り立つのだろうか？ ここでは、医療スタッフと患者との関わりを分析する。	同上
7月19日(木) 2時間	まとめ	【準備学習】 これまでの講義内容を、テキストやノート、プリントを読んで再確認しておく。 【講義内容】 これまでの講義で「社会学的想像力」(分析方法)を十分に解説したとは言えないが、ここまで述べてきたことを振り返り、その中にある共通項を見つけ出し、終講としたい。	同上